



2018年6月22日
京都鉄道博物館

初開催!

昔の駅員さんの仕事を体験しよう! 展示品解説セミナー「昔の駅の駅員体験」を開催します

「現在では自動券売機や自動改札機のある駅の風景はごくあたり前。これらが存在しなかった昔の駅は、どんな風であったのだろうか。」そのような疑問に答えるべく、今回の展示品解説セミナーでは、昔の駅営業にスポットを当て、昭和の駅を再現した展示を使用し2つのテーマで駅業務を体験していただきます。ぜひこの機会に、昔の駅員の仕事を体験してみませんか。

開催日 7月21日(土)・22日(日)
開催場所 本館1階 昭和乃駅 (整理券配布場所も同じ)
定員 各回先着20名
※参加には、各回30分前から配布する整理券が必要です

開催時間	テーマ	内容
11:00 / 14:30	切符体験	往時の改札についての解説と、改札錠による入錠体験
13:00 / 15:30	手小荷物体験	手小荷物(運賃が発生する荷物)についての解説と、荷物切符作成体験



▲本館1階「昭和乃駅」



▲昭和乃駅の改札



▲切符体験で使用する切符

今後のセミナー開催予定

開催日	テーマ	概要
8月 4日(土)	子ども理科工作教室	小学生向けに、新幹線電車のペーパーモデルづくりを開催
9月 8日(土) 9日(日)	展示品解説セミナー 「通票閉塞器」	単線区間で列車が追突・衝突しないようにするための装置を解説・体験

7月の車両公開「500系521形1号車」 月替わりで展示車両の車内を公開！

開催日 7月の土曜日・日曜日・祝日
時間 10:00～16:30 (12:00～13:30 は休止)
場所 本館1階

500系521形 1号車	JR西日本が開発した新幹線電車。1997(平成9)年3月22日、山陽新幹線新大阪―博多間で営業運行開始。特徴のある先頭形状はカワセミのくちばしからヒントを得ている。国内初最高速度300km/hでの運行を可能にした車両。
-----------------	---

今後の車両公開の予定 (各月とも週末を中心に開催予定)

開催月	公開車両	概要
8月	クハネ581形35号車	世界初の座席と寝台で両用可能な設備をもった特急用交直流電車
9月	クハ489形1号車	特急「白山」「雷鳥」等で活躍したボンネット型の特急用交直流電車



▲500系521形1号車



▲クハネ581形35号車



▲クハ489形1号車

収蔵資料展「鉄道と時」

開催日 7月14日(土)～9月9日(日)
開催場所 本館2階 展示ブース
内容 鉄道と「時」は切っても切れない関係です。今回は時計や時刻表などの様々な「時」に関係する展示物を通して、時代とともに変化してきた鉄道と「時」の関わりについて紹介します。



▲大阪鉄道管理局
懐中時計(1973年)